

令和7年度 第1回美術館運営協議会 会議要旨

日 時	令和7年11月12日（水）13:00～14:00
場 所	別府市美術館 研修室1
出席者	委 員：檜垣 正喜、友永 尚子、高橋 一成、安部 恵、北村 俊雄、 中村 恭子、宮坂 美穂、 事務局等：教育長、社会教育課長、課長補佐、美術館長 外1名
議 事	運営協議会委員の委嘱 議題1 令和6年度美術館事業報告 議題2 令和7年度美術館事業計画 議題3 寄贈美術品の受入れについて 報告 美術館施設の拡充・改修について

■ 委員の委嘱

学校関係者である新原委員、亀川委員の退任に伴う委員委嘱式

寺岡教育長より委嘱状交付

小学校長会長（大平山小学校長）・安部恵氏（前任の残任期間 令和8年3月31日まで）

中学校長会長（青山小学校長）・北村俊雄氏（前任の残任期間 令和8年3月31日まで）

■ 議題1 令和6年度美術館事業報告

美術館館長から、配布資料に沿って、以下の項目を説明

- ① 6年度の観覧者7,817人、施設利用者1,984人 合計9,793人 外国人287人
総数は令和元年度～3年度の実績値に近い。
- ② 主催展覧会5件の開催状況及び団体・個人の展覧会18件
市制100周年記念事業「生誕100年記念 岩尾秀樹展」は大成功を収めた。
団体・個人の展覧会はニーズが多く、年間を通じて開催した。
- ③ 展示作品の入れ替え状況…再館後の一年を目途に大幅入れ替えを実施
- ④ 主催講座（陶芸教室3、子ども講座4）
主催講座では、一般の陶芸教室、子ども講座はともに人気が高い。
- ⑤ 職場体験（北部中学校生）
- ⑥ 社会見学（遠足）受入（南立石小学校3年・4年生、117名）
- ⑦ 美術館イベント（美術館でブゴンに会おう）

説明後の意見等は次のとおり。

- 【質問】職場体験について、受入側の意見や今後の方針について
→ 生徒4人を3日間受け入れたが、互いにコミュニケーションを取れるには3日間程度必要であり、受け入れ側のスキル（説明力も必要）が求められる。今後も積極的に職場体験の受入を行ないたい。

■ 議題2 令和7年度美術館事業計画

- ・ 令和7年4月1日現在の分野別所蔵作品数を説明

美術品1,068点、文化財・歴史資料4,691点、合計5,759点

- ・ 基本方針について、「1 運営 2 重点目標 3 主要行事」を説明
- ・ 令和7年美術館展覧会の予定を一覧表で説明
- ・ 主催講座の概要を説明（子ども講座10件、一般の陶芸教室3件）
- ・ 令和7年度の企画展（6件）を説明

■ 議題3 寄贈美術品の受入れについて

配布資料に基づき、4件22点の申し込みを学芸員が説明

畑安二郎（油彩4点）、田中昇（油彩5点）、柳原白蓮（書2点）及び
平尾邸旧蔵品の

菅一郎（油彩1点）広瀬通秀（油彩1点）、山下鉄之輔（油彩4点）、

正井和行（日本画2点）、長三州（水墨画1点）、木本橘巢（水墨画1点）、

佐藤正八（彫刻1点）を説明

寄贈受け入れについて、全て承認を受ける。

■ 報告事項

① 美術館施設の拡充・改修について

施設を複合共有する男女共同参画センター「あずべっぷ」の2階、研修室、講座室、会議室及び和室について、美術館展示室として改修し、現在の民俗資料室を全て移設し、現在の民俗資料室を展示室に転用、また和室部分は別荘文化展示室に予定していることを説明。

■ 閉会